審議会等会議録

会議の名称	加須市観光ビジョン推進会議(書面審議)
開催日時	【書面審議通知日】 令和4年8月12日(金)
	「市和4年6月12日(金) 【議決日(書面決議書提出期限日】 令和4年9月2日(金)
開催場所	_
議長氏名	委員長 齋藤仁一
出席委員	齋藤仁一 浅岡俊平 岡戸知幸 大宅陽子 小森大輔 今ゆかり 佐藤吉則 柴田一義 鳥海由行 瀧川一夫 落合トミ子 野口智章 川島正行 春日敦子 牛膓 宏 風間教行 秋元浩文
欠席委員	_
会議次第	【議事(書面審議を行う事項】 (1)加須市観光ビジョン実施状況について (2)加須市観光ビジョンの進捗等の状況について (3)その他
会議資料の名称	・(資料1)加須市観光ビジョン実施状況報告 ・(資料2)加須市観光ビジョンの進捗等の状況 ・(参考1)加須市誘客ビジョン(前期R4~R7)の推進イメージ ・(参考2)加須市観光ビジョン推進会議要綱 ・(参考3)加須市観光ビジョン推進会議委員名簿
会議の公開又は 非公開の別	_
非公開の理由	_
傍聴者の数	_
説明者の職・氏名	_
事務局職員職・ 氏名	観光振興課長 植松勝好 主幹 野本太一郎、主査 坂本 官、主事 冨永裕司、主事 高木利彰
会議録の作成方法	■ 要点記録 □ 全文記録
その他必要な事項	

様式第3号(第8条関係)

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
	【議事(書面審議を行う事項)】
	(1)加須市観光ビジョン実施状況について(資料1)
	(書面による意見・回答)
牛膓 宏 委員	●P21、P22、P23 事業の概要の部分について
	「遊水地全体を管理している」→「遊水地を管理している」(「全体」
	を削除)
	〈理由〉当財団は国交省から遊水地の管理の一部を受託していますが、
	遊水池全体ではないため。
	(I=184t)
	(回答) 資料1の上記指摘事項について、「全体」の文言を削除いたしまして、
	修正をいたします。
風間 教行 委員	●観光ビジョン実施状況No.4 市民の観光に対する理解促進のための啓
	発、広報活動について、コロナの影響により、目標の4回以上に対し、
	代替講座3回の実施となっている。「概ね達成」の評価としているのは
	回数ではなく、活動内容を評価したものか。
	(F-7 M/r)
	(回答)
	国家の建成及としては80/パーピンド以下ではありますが、コロケャー による難しい状況の中での代替講座であることも踏まえ、活動内容を
	評価したものとご理解いただきたく存じます。
	●産業チャレンジ支援事業について、商品開発事業補助金の交付実績
	が0となっている。農業振興課及び農業振興センターとの連携のみな
	らず、農業関係者に直接周知、説明できる仕組みを検討していくべき
	と考える。また引き続き交付実績が0のままである場合は、目標設定
	を再検討すべきと考えるがいかがか。
	((//
	(回答) 当補助金は6次化を対象とした特別な補助金であることから、加須
	一当補助金はも状化を対象とした特別な補助金であることがら、加須 市内で発足された若手就農者の団体である「ヤング農マン」など、や
	る気のある農業関係者に情報提供を図ってまいります。また、今後も

交付実績が伸び悩む状況が続くような場合は、目標設定の見直しについても検討してまいります。

風間 教行 委員

●花の咲く里づくり事業について

R4 年度の目標が事業休止となっている。今後の事業展望について教えていただきたい。

(回答)

同事業では、加須未来館近辺において菜の花の種を蒔いておりますが、育成状況が芳しくない状態が続いたため、休止としたところです。 同場所における花の再復旧につきましては、目途が立っていないのが現状でございます。

秋元 浩文 委員

●加須市観光ビジョンに盛り込まれた行動計画には、新型コロナウイルスの感染拡大による影響によって、実際には実施できない事項が多かったと容易に予想されます。

そのような状況下ではあっても、加須市は感染拡大の抑止対策の実施によって加須市民の健康的な生活を守りつつ、加須市民の生活の文化的・社会的・経済的利益の充実と質的向上を図るために寄与する政策の中で、優先的に実現すべきことで実際にやれることは着実に実施していらっしゃることは、大変素晴らしいことだと思います。

佐藤 吉則 委員 齋藤 仁一 委員長

- ●コロナが落ち着けば実績が上がることを期待しています。
- ●観光客、手打ちうどん来店数が減少しているが、レンタルサイクル の利用者、観光情報の報道は増加しており、コロナが落ち着くと共に 観光客の増加が見込めると思います

(回答)

ここ数年にわたる新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、市内で も各種イベントやお祭りの中止、酒類販売の時短営業、会食や宴会の 自粛などにより、旅行業界、飲食業界へ大きな打撃を与えました。

今後も感染拡大の動向を捉え、国のコロナ感染症に対する位置付けなどの動静も注視しながら、感染症対策を講じた上でのイベントの実施、運営、さらにコロナを前提とした上での企画立案、事業展開など進めていく必要があると考えております。

(2)加須市観光ビジョンの進捗等の状況(資料2)

(書面による意見回答)

風間 教行 委員

●施策の評価について、施策(11)では11のプログラム全てにおいて「概ね達成」のため、「①計画通りに達成できた」との評価となっている。一方で、施策(15)では4つのプログラムすべてにおいて「概ね達成」だが、「②概ね達成できた」との評価となっている。施策の評価①及び②に設定した理由があれば教えていただきたい。

(回答)

こちらの表記の誤りでございますため、評価施策 (11) の評価については、「①計画通りに達成できた」から「②概ね達成」に修正をいたします。なお、この修正による観光ビジョンの全体評価に影響はございません。ご指摘をいただきありがとうございます。

佐藤 吉則 委員

●KAZOLING について、詳しい説明がほしいです。

(回答)

「KAZOLING」は、令和2年度から市や物産観光協会が中心となり、 平坦な地形や渡良瀬遊水地など、本市の特長や豊かな自然景観を活か した、加須市独自のサイクリングによる観光ブランド化の取組でござ います。

今年度も加須市内外を舞台とし、民間事業者の主催による自転車ツアーを誘致し、本市も安全に配慮したコースの紹介、おススメのスポットを周るルートの設定、サポートカーでの伴走、市内での昼食やお土産店舗のブッキングなどで協力をしており、サイクリング適地を活かした観光振興に努めています。サイクリングは密になりにくく、コロナ禍における観光としても近年注目を集めております。市では現在、自転車による大型イベントの実施に向け企画中でありますので、開催に至りました際には、ご協力いただければと存じます。

秋元 浩文 委員

●新型コロナウイルス感染症の感染拡大が長期化する中で、人々の集団的活動や人的な直流交流が妨げられ、観光産業が経済的な打撃を受け、観光促進事業も大きな負の影響を受けたことは否定できない事実です。

しかしながら、最近は、人々の行動変容も進み、直接加須市を訪れなくても SNS やインターネットを活用した情報収集によって通信販売で物品を購入する人が増加し、レストランのテイクアウトも一般化し、屋外(野外)を中心に少人数で活動するなどの傾向も強く見受けられます。このような人々の消費行動や人々が観光に求める内容の微妙な変化を踏まえ、加須市民の社会的・人的な交流の促進、経済的価値や文化的生活の質の向上の実現という目標・方針の意味合いは従来どおり維持しつつも、観光ビジョンそのものの内容や項目、さらには目標値の変更・改訂も検討すべき時期に来ているのではないでしょうか。特に今後はインターネットや SNS の活用、印刷物やレシート等への QR コード活用なども目標値の指標として組み入れることも、十分に検討に値すると考えています。

(回答)

近年コロナウイルス感染症の影響により、マイクロツーリズム、ワーケーション、アウトドア等への関心や、移動距離の短い旅行や、少人数旅行の旅行形態への需要が高まっているとされており、受入れ側となる地域や、それぞれの自治体において、その魅力の向上を図ることは、より一層重要になるものと考えております。

令和4年度から10年間の観光ビジョンである「加須市誘客促進ビジョン」では、サイクリングやスポーツイベントによる誘客、うどんやジャンボこいのぼりといった既存の観光資源の活用により、「"こころ"も"からだ"も満たされる 何度も訪れたいまち KAZO」を基本理念に誘客促進を狙いとしております。同ビジョン改訂に伴い、目標値や指標は新たな数値目標を設定したところでございますが、アドバイスを頂きました、印刷物やレシート等への QR コード活用なども今後の検討課題としていきたいと思います。

なお、インターネットによる通信販売につきまして、現在、本市と 民間事業者との連携による「はなまる加須」という加須市内の店舗情 報が満載されたバーチャルタウンを始動したところでございます。各 委員様の中でも、ご活用の場がおありでございましたらば、是非ご利 用頂ければと思います。

(3) その他

大宅 陽子 委員

●前年度より、企業主催のサイクリング(通常は都内開催)を加須で複数回開催しました。「都内からの車や電車移動→日帰りサイクリング」は、特別な理由(イベントなど)が無いと足が向きづらいと感じました。普段から加須を走っている方は埼玉南部や東京北部から自走(全て自転車で走る)で来ている方が多いです。気軽に立ち寄れるランチスポットやコンパクトなお土産、写真を撮ると映えるスポットの情報を求めているので、SNSではそれらをメインに発信すると良いのではと感じました。

また市報で提案されたように地元の方にも整備されたコースや自転車情報をご活用いいだき、市内の方々の「健康増進」とセットでKAZOLINGを推進していくと、市内の方々の理解も深まり、より充実したものになるのではと考えます。今後も微力ながら協力させていただきます。

(回答)

平素サイクリングイベント等におきまして、ご指導ご協力を頂いて おり、ありがとうございます。

加須市内には知る人ぞ知る飲食店やカフェ、お土産屋なども多くございますし、我々の知らない写真映えするスポット、良い意味でのマニアックな場所などがまだあるかもしれません。そのようなスポットの追求、情報収集に努め、加須の魅力を伝えられるよう SNS などを活用し発信したいと思います。

「KAZOLING」の推進には、ご指摘のとおり観光地として市外からの誘客のほか、並行して市民在住の方々にも、サイクリングの魅力、サイクリング適地としての加須を周知していくことが大切です。今後、アドバイスを頂きました、自転車の活用による市民の方々向けの「健康増進」を目的とする事業や企画や、各種スポーツ大会の誘致も含め、スポーツ、運動に親しみながら、自身の健康とも結び付けた体験型の観光などが提供できるよう、関係課とも連携を図り検討してまいりたいと思います。

佐藤 吉則 委員

●遠方から鯉のぼりを購入してくださるお客様によく聞かれる事が、うどんの美味しいお店とジャンボ鯉のぼりが主にあります。

加須ブランドのパンフは市役所から頂いておりますが、加須の観光パンフレットがあれば欲しいです。(不動岡節分、桜の名所、ジャンボこ

いのぼり、騎西の藤、浮野のあやめ、夏祭り、オニバス、うどん、サイクリング、未来館、花崎公園、道の駅等)

(回答)

本市の観光に関するパンフレットについては、ご意見にありました市の名産品を紹介する「かぞブランドブック2022」のほか、本市各4地域の四季折々のイベントや観光スポットを紹介したガイドブック「かぞ You 遊(ゆうゆう)」、加須市のうどん情報に特化した「るるぶ特別編集 埼玉県加須」、加須手打ちうどん会の店舗情報満載の「加須うどん」、ハンディタイプで持ち運びに便利な「みんなでかぞくる!」などがございます。PR、周知のご協力を申し出て頂きまして、ありがとうございます。後日部数をご用意しましてお持ちしたいと存じます。

落合トミ子 委員

●長引くコロナウイルス影響により思うように目的に達成できなかった様子が多くそのご苦労が伺われ、それでも創意工夫され、出来ると 所までの努力の様子を進捗状況により理解でき、感謝しております。

今 ゆかり 委員

●新型コロナウイルスの影響が大きく、今後においてもどういった影響がいつまで続くのかわからないので、コロナウイルスありきの観光振興が必要なのかなと思いました。

(回答)

ここ数年来のコロナ感染症の動向を鑑みますと、コロナ以前の状況に戻るにはまだまだ時間を要するものと考えます。感染症流行により大きく変わった観光や旅行への考え方、観光客の新たなニーズを捉えて、今後はコロナを前提とした上での企画立案、本市の新たな魅力の発見や創出、情報の発信、PR など観光振興に努めてまいります。

一 お詫び -

参考資料3「加須市観光ビジョン推進会議委員名簿」の委員様のお名前に間違いがございましたので、訂正しお詫び申し上げます。大変失礼いたしました。

●(一財)渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団

誤 午膓 宏 委員 → 正 牛膓 宏 委員 (ごちょう)

(書面決議)

報告事項への意見:有8人 無9人

会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。(注) 令和 4 年 9月 /6 日

器療旅仁一

(注) 特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。